NCNP\_2023改訂版

（人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開）

『薬物使用と生活に関する全国高校生調査』

**本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。**

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【対象となる方】

　 全国からランダムに選ばれた全日制高等学校約200校に在籍するすべての高校生が対象です。

2024年9月1日より2025年2月28日（第3回調査）および2027年9月1日から2028年2月28日（第4回調査）までの間に、無記名自記式のアンケート「薬物使用と生活に関する全国高校生調査」が実施されます。

【研究期間】

研究実施許可受領後（2024年4月1日）より2029年3月31日まで

【研究責任者】　嶋根卓也（国立精神･神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部）

【試料・情報の利用目的及び利用方法】

青少年に対する薬物乱用防止対策は、わが国の薬物政策で重視されている対策の一つです。私たち国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部では、薬物問題がより複雑化する時期であり、メンタルヘルスの観点からも支援が必要とされる高校生時期に着目した「薬物使用と生活に関する全国高校生調査」を定期的に実施しています。全国からランダムに選ばれた約200校の全日制高等学校に在籍する全生徒を対象に、無記名の自記式アンケートを実施いたします。匿名アンケートですので、個人は特定されません。またアンケートへの参加・不参加は自由意思で決めることができます。みなさんがご協力いただくアンケートの結果は、青少年に対する薬物乱用防止教育を含む各種対策を講じる上での基礎資料となります。一人でも多くのご協力をお願いいたします。

【利用又は提供する試料・情報等】　＊利用する試料、情報等を列記してください。

試料：該当ありません。

情報等：匿名のアンケート（基本属性について、生活に関すること、アルコールやタバコに関すること、薬物使用に関すること）。

提供する試料・情報の取得の方法

　試料：該当ありません。

　情報：該当ありません。

【共同研究機関】

該当ありません。

【共同研究機関以外の試料・情報を取り扱う機関】

該当ありません。

○問い合わせ窓口

国立精神･神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部

（東京都小平市小川東町4-1-1）

担当：嶋根卓也（心理社会研究室長）、水野聡美（リサーチフェロー）、内海知子（事務）

TEL：042-341-2711（内線6222）（月曜～金曜　9:00～17:00） FAX：042-346-1954

e-mail: [takuya※ncnp.go.jp](mailto:takuya@ncnp.go.jp)（「※」を「＠」に変更ください。）

○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail：ml\_rinrijimu※ncnp.go.jp（「※」を「＠」に変更ください。）